



「子育て先進区」の実現へ

子育て

新年度予算で検討中の主な取り組み発表



中野区が2022年度予算で検討中の主な取り組みを発表しました。

特徴的なものは「(仮称)子どもの権利に関する条例」の制定とその関連施策、子どもの貧困対策や不登校児童のためのソーシャルワーカーの増員、夏休み中の学校図書館の開館、プレーパーク活動団体への支援など、子育て先進区の実現に向けた施策があげられます。



旧中野刑務所正門の修復・移築を行うとともに、文化芸術振興に係る基本方針策定や、哲学堂公園の保存活用計画の策定なども計上されています。その他にも、地球温暖化対策として新たに、高断熱窓・ドアへの改修助成制度を実施します。

区はコロナ禍で「財政的な非常事態にある」と表明しましたが、こうした傾向は見られません。区民生活のために積極的な施策展開が求められます。

児童館

児童館職員体制の強化を求めて 区長申し入れ

12月23日に区長に対して、「来年度とそれ以降の児童館職員の配置及び体制強化に係る要望について」を提出しました。昨年の第4回定例会で、前区政の児童館全廃方針を転換した計画に基づく児童館条例の改定を、自民党・公明党などが

否決(賛否同数で議長(自民)が裁決)しました。そうした中で児童館機能の拡充が行えない懸念が高まっています。区長に対して、これまで実施するとしてきた事業を実施するための職員体制の強化を求めました。



12月23日区長申し入れ

新型コロナ 検査・ワクチン・体制整備のセットで第6波に備えた対策を

新たな変異株の市中感染が広がる中、新型コロナ感染拡大防止の対策がより一層重要となります。昨年の第5波では、8月中旬にピークとなり、中野区内の自宅療養者数も一時1000人を超え、本来は入院が必要な方も自宅待機を余儀なくされました。今後、

水際対策の強化はもちろん、「検査」「ワクチン」「医療体制の整備」などをセットであらゆる手だてを尽くすことが必要です。



無料PCR等検査、ようやく実施へ

区議会や都議会、国会でも繰り返し求めてきたPCR等検査の拡充についてですが、現在、都内全域でおこなわれています(1月31日まで。中野区内では、下記表の4か所で実施しています)。詳しくは当該事業の専用コールセンターまでお問い合わせください。

TEL:050-3184-1331 (毎日9時~19時)

●中野区内検査場所

ウエルシア薬局中野都立家政店	鷺宮1-28-9 モンフレール1F
ウエルシア薬局中野さぎの宮調剤薬局	鷺宮3-19-7 田中ビル1・2階
ウエルシア薬局中野新橋店	弥生町2-4-9 ツナシマ第三ビル1F・B1
ウエルシア薬局中野富士見町駅前店	弥生町5-26-9

3回目ワクチン接種の流れ



- 18歳以上64歳以下の区民に対しては、2回目接種後8か月を経過した方が対象となり、3回目接種がおこなわれます。接種券は2回目接種後、おおむね7か月を経過した方に対し、順次郵送されます。
- 65歳以上の区民については、2回目接種後7か月を経過した方が対象となります。接種券は2回目接種後、おおむね6か月を経過した方に対し、順次郵送されます。
- 今回は区民活動センターでの集団接種はありません。医療機関もしくは中野サンプラザでの集団接種をご利用下さい。医療機関は中野区ホームページもしくは接種券に同封される一覧で確認できます。
- 2回目接種後に中野区に転入された方は、接種券の発行申請が必要です。

■ ワクチン接種相談窓口(コールセンター)
0120-76-4040 (毎日9時~19時)
(今年から、フリーダイヤルに変わりました)

第4回定例会の論戦から

ジェンダー平等社会の実現を

昨年の総選挙ではジェンダー平等が争点の一つになりました。日本共産党は男女賃金格差の是正や選択的夫婦別姓・LGBT平等法の実現などさまざまな課題について訴え、多くの共感を呼びました。

区議会では、党議員団が「(仮称)中野区人権及び多様性を尊重するまち

づくり条例」及び男女共同参画基本計画」について、基本指針の策定や事業展開、区民への周知を質すとともに、女性の労働条件の改善や性暴力の把握と研究などの必要について質問。区は「女性をめぐる諸課題についても相談しやすい環境を整えるための対策を検討していく」と答えました。

ジェンダー平等とは？

「ジェンダー平等」とは、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができることを意味しています。



世界でこの格差を無くそうと取り組まれています。日本の現状は「ジェンダー後進国」ともいわれるべき遅れた状態にあります。

気候危機の打開を

異常な豪雨、猛暑など、気候危機と呼ぶべき非常事態が各地で起こっています。今後の人類の未来は2030年までに大気中への温室効果ガス(大半はCO₂)の排出をいかに抑制させるのかにかかっています。



区議会では党議員団がCO₂削減目標の早期達成について質し、区が施策を推進させ、「目標の早期達成を目指していきたい」と答弁。来年度は既存住宅の断熱性の向上に向けた助成制度や区有施設における再生可能エネルギー電力への切り替えを検討しています。

第1回定例会質問案内

2月10日～3月25日の予定で第1回定例会が行われます。

議員団として4名が質問に臨みます。

本会議一般質問

来住和行、浦野さとみ

予算特別委員会総括質疑

小杉一男、羽鳥だいすけ

主な予定

2月	10日、15日、16日、17日	本会議(一般質問)
	21日、24日、25日、28日	予算特別委員会
3月	9日、25日	本会議
	1日、8日	予算特別委員会
	2日、3日、4日	予算特別委員会分科会
	14日、15日、16日	常任委員会
	17日、22日、23日	特別委員会

ご相談・ご要望お寄せください

くらし

医療・介護・障害福祉

子育て・教育

議員団相談
フォーム
QRコード



雇用

住まい

地域の課題

何でも
ご相談ください

議員団控室電話：03-3228-8873 / 議員団メールアドレス：mail@jcpnakanoku.net